
アゲハ.....連曲

OGRE-ASHYURA+1

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

アゲハ……連曲

【Nコード】

N71810

【作者名】

OGRE - ASHYURA + 1

【あらすじ】

詩集です。

本来の使用方法とズレが出ますが載せていききたいと思います

トラワレ……アゲハ

高貴なる血を受け妾は生まれた
檻の中で羽ばたけず涙を落とす

トラワレ……アゲハ

帝の妾は大切に育てられた。

蛹から羽化をすれば

美しいその羽を

大切に小さな檻に収められる

外界を知らぬ妾を連れ出して（連れ出して）

光の当たる野を舞いたい（舞いたい）

檻を出て空を舞えぬ妾は一人

トラワレ……アゲハ

この世が満月のように

幸せに満ちているのなら

それは間違いであろう。

妾はまだ幸せを知らないから。

風を受け空を飛びたい（飛びたい）

狭い檻はもう、見たくない（見たくない）

明るい野や山を舞いたい

檻を出て空を見れるならば

美しさなどは要らない（風が欲しい）

ただ、大空を舞いたい（解き放ちたい）

自由なら（空があるなら）それ以外は要らない（必要ない）

妾の羽を解き放ちたい（飛びたい）

この羽で……空を舞いたい（遠くへ）

彼方へ

この世が満月のようなならば妾を助け出したまえ

この心、救い魅せたまえ

外界を知らない妾は

トラワレ……アゲハ（空に舞いたい）

トモシビ……アゲハ

淡い火の羽を持ち私は羽ばたくの
トモシビを羽に持つ私は舞う
命の炎を燃やします

淡い炎のトモシビ……アゲハ

黒い羽に赤い雫を持つ私は一人のクロアゲハ連れを持たずに ただ
一人舞う孤独の蝶よ

本当は違うの私は寂しいの誰かと一緒に飛びたいの
誰か私を連れて行って
遠く 遙か彼方へ。

淡く弱いトモシビ灯して羽ばたく羽に宿して赤い光を羽に宿し私は
空を飛ぶの

私は空を舞うのトモシビ……アゲハとしていつかそんな日が来るまで
明るい火を抱いて
トモシビ……アゲハ。

早く見つけてください
私の隣を羽ばたいて欲しいの
私を抱いて今すぐに
キツく貴方を忘れぬように

小さな火の粉を羽に宿し私は今もただ一人で
心通わせる貴方を待つてなおもトモシビを灯し続ける

ラララ……

光輝くトモシビを私は宿し大空を舞うの
貴方と会いまみえるために私は灯すわ
私は舞うわ

暖かな炎の光のままに両手に灯し

トモシビ……アゲハ

ミカヅキ……アゲハ

ミカヅキを持ち僕は飛んで行く
碧の空映える赤い月は
ミカヅキの形をしていた。

僕は独りで舞い飛ぶ
君を探して

旅をするもそれを待つも時は必ず必要になるのさ
僕は夜の時をさまよい君を探す

その月は白く映えるけど僕は赤いミカヅキを宿す
羽の中に夜を刻んだ。ただ独りの夜闇の世界を

碧の空と紅いミカヅキ2つを刻み僕は舞う夜の蝶と羽を動かして
僕は夜闇を羽ばたく
暗い世界でただ独り

宵に舞い飛び暁を見た僕は夜を舞い飛ぶ蝶で光に君に目が眩み僕は
後ろへ後退る

君は眩く僕は暗くて対象の形が際立つ
ただ君と居たいだけ、それなのに僕はいられない

碧の夜闇と紅い月が僕の唯一の姿
僕は闇の中でしか飛べず白い世界には近けない
僕にはとても眩しすぎた

けして、近づけぬ君に今も
僕は心を寄せ続ける
暗い夜に君を思うよ
ただ独り、夜の姿で

ミカヅキ……アゲハはただ独り
僕は夜空を舞い飛ぶさ
紅いミカヅキ羽に乗せて
碧の夜空を舞って行く

君を影から愛します

僕は一人のミカヅキ……アゲハ

カガヤキ……アゲハ

太陽の日を羽に受けて私は羽ばたいた
明るい日の光の中で私の二枚の羽で
私はカガヤキ……アゲハ

爽やかな風に乗ってゆらりと私は虚空の中へ
踊り出してヒラヒラと舞うの
生まれたその葉の上から

森を抜けて友と出会い二人、三人と上を目指す
林を抜けて湖を抜け上を上を向いて羽ばたくの

天照らす草原の中で私達は出会うの
頂の楽園を目指して
空を舞い飛ぶわ

We want to go us paradise
We should fly high
We like sun shine
Get to the highest place

雨粒を避けて葉の裏へ隠れる
更に更に上を向いた私は飛ぶの
行きたい場所を目指して

雨の日も風の日も友と共に切り抜け上を向いて
明るい頂を目指して上へ、上へ羽ばたくの
羽衣まとった私や仲間達は天へと太陽へ燃えずに飛んで行く

大空の樂園を目指して行く

We are like sun shine
Fly high to get to the sun
We want shining like sun

雲を抜け風の波を抜けて
オリンポスを下に見て
私達は更に上へ空の彼方へ

天照らし羽衣まとった私は天へ向かって飛んで行く
カガヤキはまるで太陽で
カガヤキは神にも負けはしない

光るわ太陽のように
私達の生命の源
星の源

We want go……

そう、私達はカガヤキ……アゲハ

ヒトスジ……アゲハ

ヒラヒラと舞い飛び旅路の孤蝶　貴方求めて
僕を助けて見つけてください
脆弱な孤蝶を

砂塵の卷く荒野の道に
傷つき羽を開き飛ぶ
僕の目は霞み雫落とした
いつか出会う貴方を求めて
果てしない砂の猛威は止まず
僕の羽は傷つく
ヒトスジの蒼を引いた羽は……砂と崩れ行く

ヒラヒラと舞い飛びオアシス求め
荒れ狂う風の中で
僕は羽を動かし進む
この荒野を力続く限り

緑の見えぬ水源のほとり
仲間の羽を見つけ感じる
輪廻の哀愁を
僕は再び雫落とした。
己の果てを見るようで

水際の道を歩み空見上げた
まだ見ぬ貴方に会いたい
ヒトスジの蒼を残した羽と
歩み行く

ヒラヒラと舞いたい旅路の道を
風凪ぎ澄んだこの空を
傷ついたこの羽はもう飛べない
もう二度と
この蒼空を

光の見えぬこの先の旅路
ヒトスジ残し続ける
闇の中でもがき足掻いた
その先を目指してヒトスジ……アゲハ

ヒラヒラと舞い飛ぶことはない月下の道をただ歩んでる
映える僕は旅の蝶、脆弱なヒトスジの蝶

終わり見えぬそれが旅
たとえ貴方を見つけていても
それがヒトスジ……アゲハの運命
羽ばたけぬ僕は
ヒトスジ……アゲハ

カナシミ……アゲハ

香り風を受けて舞い飛ぶ俺は香気のアゲハ
魅力におごり心を見失う

カナシミ……アゲハ

ただ一人俺は香気の蝶で
周りに取り巻く人は絶えず
風に香り羽の美を見せ繕う。
羽ばたき人を集めて飛んで行く。

花の香に俺は魅せられ羽ばたく心を掴めず
それを知らぬカナシミ……アゲハ
心奢る蝶久しからず

盛者必衰の理、俺も堕ちるのか

空を舞う自分は見えずに奢り高ぶり堕ちる心の心髄をよまぬ俺は
堕ちて行く

カナシミ……アゲハ

その日、あの日、いつの日も
本当は俺は一人だった。
香りはいつしか絶えていた。
時の流るるままに

沙羅双樹、俺は白い花を見る
理を曲げられず

誰一人、俺を助けない

俺はカナシミ……アゲハ心は荒む

何故、必ず堕ちるのか諸行無常は無情にも俺から全てを奪って行く
まるで軍記のように
カナシミ……アゲハ

狂う心は荒れすさむ。

俺は孤独のカナシミ……アゲハ

一人になって今、気づく

理を曲げることなど出来はしない

俺は最初から堕ちていた

心を失っていたのさ。

諸行無常の理のもと堕ちるはこの俺カナシミ……アゲハ

コトワリ……アゲハ終曲

今はただひたすらに

命の火を燃やし舞飛ぶ

この空の先がどうしてもみたいから

我ら飛んで行く

コトワリ……アゲハ

羽が痛む砂塵の空を

ただヒトスジに旅を続けるために

僕は羽ばたき続ける

命の火を絶やさずに

私もトモシビ灯し心の火を燃やし行くの

見えぬこの先の世界へ

古の我らは繰り返す

命は万変を免れられぬ

コトワリを歪めぬように

我らも輪廻に沿って

今も飛んで行く

檻を飛び出して柵を断つ

トラワレの妾は世界を初めて見た

美しき世界を妾は舞飛ぶ

ミカヅキの夜にも僕は

その道羽を開き月明かりを見る

新たな道を見つけるために

失うカナシミを越えて明るみへ
向かって行く勇気が大切と
現れる光力ガヤキその先を目指し
我らは飛んで行く
万変のコトワリを求めて

海を越え蒼を刻み
山を越えてカガヤキを得る
林の罨を抜けてカナシミ覚え
荒野を抜けて更なる上へ
我らは命燃やすの

コトワリのまま、コトワリ……アゲハ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7181o/>

アゲハ.....連曲

2010年11月25日20時17分発行